



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2018年 春号

岡地まさる県政事務所
桶川事務所
桶川市上日出谷42-73
TEL.048(780)2982
FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

県議会2月定例会

生産性革命 人づくり革命 を推し進める施策展開へ!



県議会2月定例会は、1兆8,657億6,000万円の平成30年度一般会計当初予算等を議決し閉会しました。

自民党県議団は昨年秋、地域経済の活性化と県民の安心・安全の実現に向けた政策を今まで以上に積極的に推進するべきだとして、「生産性革命」と「人づくり革命」の推進、二つを柱にした政策大綱を県に示してきました。平成30年度予算は、その提言が反映された予算(施策)内容となっています。

私たち自民党県議団は激動する時代の潮流を的確に見定め、生産性の向上や人材への投資などによる大きな社会変革の波を埼玉県から発していけるよう、様々な施策を今後も提案して参ります。

埼玉県議会議員 岡地 優

今年度の所属員会

総務県民生活委員会(委員長)
地方創生・行財政改革特別委員会

2月定例会で自民党県議団が提案

県犯罪被害者等支援条例を制定

思いがけず被害に遭った犯罪被害者やその家族は、直接的な被害に加え精神的な問題や経済的な問題、居住場所や雇用の問題など、さまざまな問題に直面します。犯罪被害者が再び平穏な生活を営むことができるようにするためには、社会全体がその立場に寄り添った支援を途切れなく行っていく必要があります。そこで自民党議員団では様々な施策を体系的に推進するための核となる条例を2月定例会で提案。多くの賛成を得て成立させることができました。



▲自由民主党議員団「犯罪被害者救済に関するプロジェクトチーム」の協議風景。

自民党県議団が提案、県種子条例を制定

米、麦、大豆の開発や 安定供給継続へ!

米、麦、大豆の優良種子確保を都道府県に義務づけてきた「主要農作物種子法(種子法)」が4月に廃止されることを受け、自民党県議団は種子の安定供給を継続するための条例を2月定例会で提案。全会一致で可決され4月1日からの施行が決まりました。

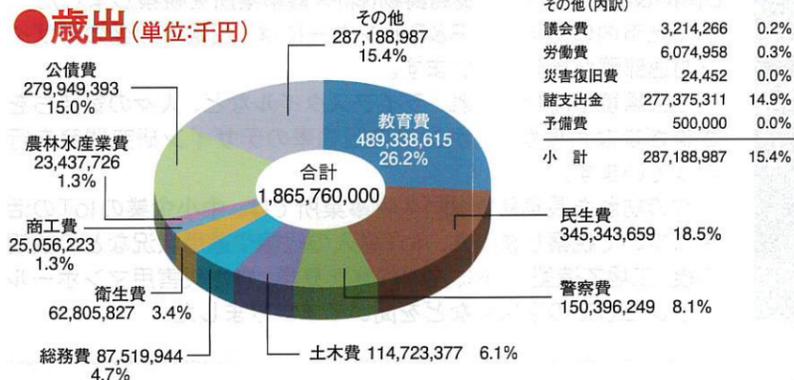


種子法は戦後、食糧増産などの目的で1952年に制定。国や都道府県が稲、麦、大豆の種子の開発、供給を主導すると定め、低価格で農家に供給してきました。今回の国の廃止方針に対して、農家からは「安価で優良な種子の開発、供給に影響が出る」との懸念も出ていました。

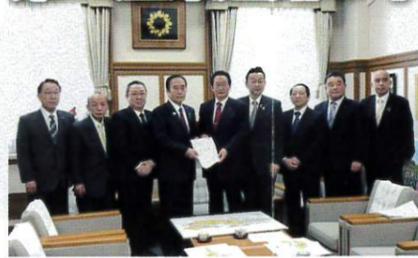
条例は種子の原種を生産し生産団体に供給することなど、これまでと同様の役割を県が担う内容となっています。これからも地域に適した種子の安定供給を確保し、安心・安全で良質な県農産物の生産・供給を図ってまいります。

平成30年度一般会計(当初)予算

●歳出(単位:千円)



第二産業道路の早期完成を要望



第二産業道路建設促進期成同盟会は2月2日、県および埼玉県議会へ「事業中区間の早期完成および以北への延伸」、「所要の道路整備予算確保」について、要望書を提出しました。

◀上田知事に要望書を手渡す。

お買い物は地元のお店で!

新年度予算、未来を切り開く施策を重視

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

平成30年度

桶川市内の主な県事業

【当初予算】

路線名等	事業概要	事業名等	内容
① 駅東口通り線	《L=130m, W=6.0(20.0)m》	街路整備	委託、用地、補償
② 川越栗橋線(川田谷)	切削オーバーレイ《W=7m, L=250m》	舗装道整備	工事
③ 川越栗橋線(川田谷)	切削オーバーレイ《W=7m, L=250m》	舗装道整備	工事
④ 蓮田鴻巣線	歩道整備《W=2m, L=200m》	自転車歩行者道整備	工事、補償
⑤ 蓮田鴻巣線	歩道整備《W=2m, L=220m》	交通安全事業	工事、用地、補償、委託
⑥ 川越栗橋線(太郎右衛門橋)	補修設計、床版補強	橋りょう修繕	工事、委託
⑦ 桶川駅周辺	波打ち歩道解消	自転車歩行者道整備	工事
⑧ 江川	調節池整備、測量設計、用地補償	河川整備	工事、委託、用地、補償
⑨ 江川	護岸等の機能復旧《L=100m》	河川改修	工事
⑩ 元荒川水循環センター	段階的高度処理化設備工事	流域下水道事業	

【平成29年度2月補正予算】

路線名等	事業概要	事業名等	内容
⑩ 江川	河川整備	調節池整備・用地補償	工事・用補



視察

決算特別委員会 県立循環器・呼吸器病センターを視察

岡地県議が副委員長を務める決算特別委員会は10月16日、県立循環器・呼吸器病センター(熊谷市)を視察しました。

同病院は昨年、新病棟をオープン。県北部で初めてとなる緩和ケア病床を24床新設し、がん患者への対応を強化し、また県内最大数となる感染症病床を21床新設しています。新病棟オープン後の運営状況などを見てまいりました。



市柔道鏡開式に出席

桶川市柔道連盟・柔道友好会の鏡開式が1月7日、桶川サンアリーナ柔道場で開催され、地元選出の県議会議員として出席しました。

皆さんの柔道への意欲をたいへん熱く感じるとともに、健やかに育っている子どもたちの成長ぶりがとても印象に残りました。



視察

環境農林委員会 関東近県の先進的な取り組みを視察

岡地県議が委員長を務める環境農林委員会は11月20日・21日の両日、茨城県立農業大学校及び(株)成田香取エネルギーを視察してまいりました。

視察1日目に訪問した茨城県立農業大学校はブドウや梨の品種改良に取り組んでおり、「恵水」という梨の新種は、糖度があり歯触りも良い、とても美味しい梨でした。



2日目に訪れた(株)成田香取エネルギーは、成田市と香取市が共同出資して作った会社で、全国初の取り組みとのこと。成田市の清掃工場と、香取市の太陽光発電所で発電された電力を2市の公共施設へ供給する地域電力会社で、年間販売電力量は約1万7,261MWh/年(一般家庭約4,800件分)とのことでした。



桶川市防災訓練に参加

1月21日、市立川田谷小学校をはじめ市内各所を会場に桶川市防災訓練が行われ参加しました。

地震によりライフラインが寸断された状況を想定し、市民を対象とした参加型の訓練が行われました。



視察

経済・雇用対策特別委員会 県内の先進的な取り組みを視察



経済・雇用対策特別委員会は1月18日、(株)本田技術研究所の四輪R&Dセンターと、長島鋳物(株)久喜事業所を視察しました。

和光市内にある四輪R&Dセンターには、四輪車開発のデザイン関連部門が集結しています。

社会環境や時代の流れ、ライフスタイルなど、人々の気持ちをさまざまな角度から、ホンダの四輪車のデザイン研究開発を行っています。

次の訪れた長島鋳物(株)久喜事業所では、中小企業のIoTの活用について視察しました。IoT導入の経緯や運用状況などの説明の後、工場で造型、溶解、注湯作業を見学。また災害用マンホールトイレとしての活用例などを聞いてまいりました。

岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。